

平成 26 年度第 6 回（通算第 68 回）

## 山口国際文化化学研究会へのおさそい

教員世話人 稲田秀雄

院生世話人 王 星慧 小野飛鳥 岡村理恵 張超超

**日時** 平成 26 年 11 月 26 日（水曜日）16 時 10 分より  
**場所** 国際文化学部棟 C-12 教室  
**主催** 大学院国際文化学研究科  
**発表者** 秋山剛志（あきやまたけし）氏（株）Ohmine 代表取締役

**タイトル** 「山口の資産である文化遺伝子を世界に向けて発信」

**要旨** 地域の資源を、国際的な視点で地域から発信した「Ohmine」ブランドが日本や海外の市場進出で評価を受けている。その企業活動やデザイン戦略を紹介する。

### 秋山剛志氏のプロフィール

1980 年 山口県に生まれる。

2002 年 高知工科大学 社会システム工学科卒業

2004 年 KD2 Design Lab（アメリカ ニューヨーク）

2009 年 現職

大学在学中に建築、都市計画を専攻。卒業後、2004 年ニューヨークのデザイン会社 KD2 Design Lab に勤務。帰国後、2010 年に 50 年以上休止状態だった大嶺酒造を復活させ日本酒ブランド「Ohmine」の立ち上げを指揮、発表。白桃の様な芳醇な香りと甘さが特徴的な Ohmine は海外を中心に人気爆発、現在世界 6 カ国で展開中。

1 年目にして海外市場進出を果たした軌跡は多くのメディアで取り上げられ、海外雑誌の表紙を飾るなど、国を越えて大きな話題となっている。その他にも大学や専門学校などの特別講師、フリーランスライターとして雑誌記事やコラムの執筆をおこなうなど、多岐にわたる分野で活動中。

※終了後、第二部として自由なトークを展開できる場（山口国際文化学 SALON）を準備しております。こちらも皆様の積極的なご参加をお願いいたします。